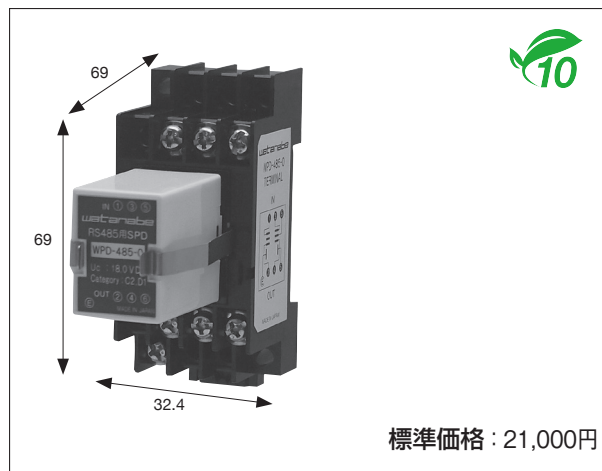




特 長

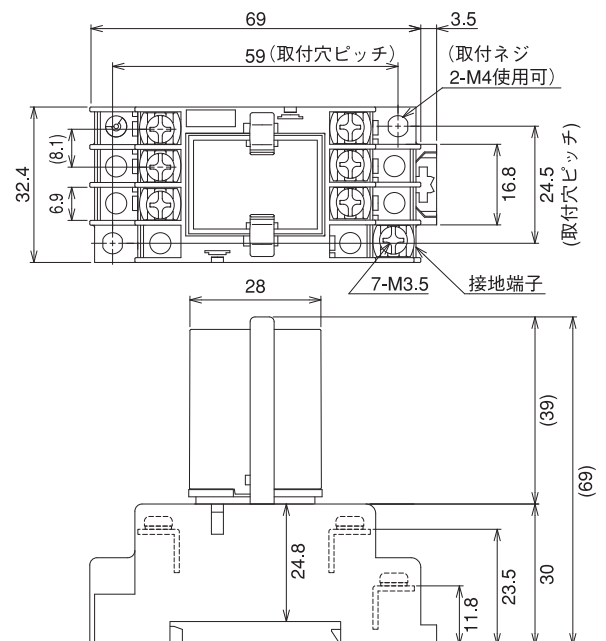
- RS-485通信対応のSPD
- JIS C 5381-21対応
- 必要十分な保護能力
- 盤内設置が容易なDINレール対応
- メンテナンス性に優れたプラグインタイプ
- 特定有害物質非含有製品

型 式

WPD—485—0

シリーズ	用途	付番	内容
WPD			SPD
	485		RS-485通信用
		0	標準品

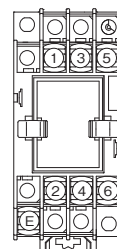
外形寸法図



仕 様

定格入力電圧	DC12V
最大連続使用電圧	DC18V
定格電流(最大負荷電流)	250mA
インパルス耐久性	10kA×10回 (C2:8/20μs) 1kA×2回 (D1:10/350μs)
電圧防護レベル(U _p)	58V以下(線間) 400V以下(対地間)
インパルスリセット	30ms以下
交流耐久性	5回 (60Hz 0.5A 1s)
過負荷故障モード	モード2
内部直列抵抗	2.2Ω±1%
内部抵抗温度係数	±200ppm/℃
静電容量	150pF以下(線間) 10pF以下(対地間)
漏れ電流	10μA以下(対地間)
挿入損失	1.5dB
周波数帯域(-3dB)	DC～2MHz
応答時間	3ns(線間)、0.1μs(対地間)
動作開始電圧	22V以上(線間)
放電開始電圧	150V以上(対地間)
制限電圧	34V(線間)
使用温度範囲	-20℃～+60℃ 5～95%RH以下(非結露)
取付方法	DINレール取付または壁面取付
推奨締め付けトルク	0.8N・m～1.0N・m

外形寸法 69(H)×32.4(W)×69(D)mm
 質量 約70g
 試験クラス JIS C 5381-21 カテゴリC2、D1
 端子配列

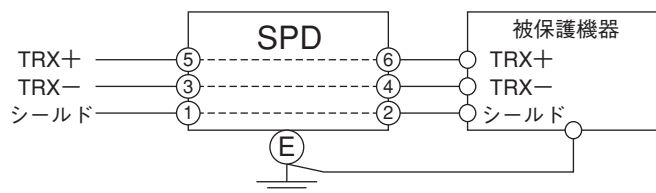


No.	記号	内容
1	INPUT シールド	入力信号
2	OUTPUT シールド	出力信号
3	INPUT TRX-	入力信号
4	OUTPUT TRX-	出力信号
5	INPUT TRX+	入力信号
6	OUTPUT TRX+	出力信号
E	F.G.	アース

取り扱い

1. 使用例

①2線式RS-485の場合



2. 配線について

- (1) リード線の接続に対しては、 $\phi 3.5\text{mm}$ の圧着端子、または幅6.9mm以下の圧着端子を利用して接続し、端子ネジを確実に締め付けてください。トルクは $0.8\text{N}\cdot\text{m}\sim 1.0\text{N}\cdot\text{m}$ で締め付けてください。
- (2) SPDの最大連続使用電圧(U_c)以下の回路で使用してください。
- (3) SPDはできるだけ保護する機器の近くに取り付けてください。
- (4) SPDの接地は接地端子(E)から2.0mmIV線を使用して接続してください。トルクは $0.8\text{N}\cdot\text{m}\sim 1.0\text{N}\cdot\text{m}$ で締め付けてください。
- (5) SPDの接地と被保護機器の接地は1点接地を行うか、集中接地端子に接続してください。1点または共通接地ができない場合は、被保護機器を保護できない可能性があります。

3. 保守について

SPDが雷サージにより破損した場合、電源や信号電圧が低下するなどの異常が生じます。この場合、本体を引き抜くと、正常に戻ります。できるだけ早く新しいSPDと交換してください。本体を引き抜いても正常に戻らない場合は、ソケットを含めた他の場所に問題があります。